

## 「元気とやま」むらづくり推進大会2015の開催

富山県主催による「元気とやま」むらづくり推進大会2015が、8月27日に富山国際会議場メインホールにおいて、農業及び土地改良関係者等約800人が出席して開催されました。農業・農村の振興と多面的機能の発揮を図るため、多面的機能支払制度、中山間地域等直接支払制度、耕作放棄地対策や都市農山漁村交流を推進しており、これら取組の必要性や成果を県民の皆さんに広くお知らせするとともに、活動指導者の情報交換等を図るために開催されたものです。

石井隆一知事の挨拶のあと、来賓として雑賀幸哉北陸農政局長、横山栄県議会議長、河合常則富山県土地改良事業団体連合会長の挨拶がありました。

引き続き今年度 農村振興・環境保全優良活動コンクール知事賞の受賞6団体に知事から賞状が贈られました。

その後、一般社団法人 モリビオ 森の暮らし研究所の代表理事 江尻美佐子氏と、同じく理事の江尻裕氏ご夫妻による「利賀の地域資源を守って、活かす！ 山の資源価値と村の活力をアップ！」と題した基調講演がありました。

続いて、一日市場の参加者からのPRと、事例発表として受賞6団体から活動内容について発表があり、最後に五位集落の神庭あゆみ氏により「元気とやまむらづくり」に向けて総力を挙げて取り組むとの大会宣言が読み上げられました。

また、ホワイエではパネル展示を、1階ギャラリーでは11団体の特産品等の販売コーナーが設けられ、一日市場として賑わいました。

優良活動受賞団体は、次の6団体です。◇五位集落（高岡市）◇中尾環境保全会（氷見市）◇福平開拓集落（黒部市）◇安川地区環境保全推進協議会（砺波市）◇利賀百姓塾（南砺市）◇塚越環境保全推進委員会（射水市）

